

平成31年度 大阪府立八尾北高等学校

学校教育自己診断票

集計と考察

☆ 記入にあたって ☆

この診断（アンケート）は、今後の八尾北高校の生徒が八尾北高校での学校生活をより有意義なものにするための参考資料として実施するものです。自分自身やクラス・学年・学校全体のようにすを振り返りながら、よく考えて教えてください。

回答は、別紙の回答用紙に記入してください。

回答の方法は、それぞれの質問の内容が、

あてはまる場合 → 1の欄を塗りつぶしてください。

ややあてはまる場合 → 2の欄 //

あまりあてはまらない場合 → 3の欄 //

あてはまらない場合 → 4の欄 //

判断できない場合や、わからない場合は、どの欄にも塗りつぶさずに空欄のままにしておいてください。質問の意味が理解できない場合は、先生に質問してください。

また、「八尾北高校をより良くするための提案」も、ぜひ記入してください。

大阪府立八尾北高等学校長 岡本 泰弘

生徒数 240 人 回答数 235 人 (回答率 97.9%)

※指標＝{1*2+2*1+3*(-1)+4*(-2)}/10

	質 問 項 目	1	2	3	4	37 期	36 期	35 期
		よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	指標	前年度指標	前々年度指標
1.	学校へ行くのが楽しい。	40.9	41.8	12.9	4.3	10.2	8.5	7.1
2.	八尾北高校には、他の学校にない特色がある。	39.7	44.5	14.8	0.9	10.7	9.5	9.5
3.	学校は生徒の意見をよく聞いてくれる。	25.0	47.4	24.1	3.5	6.6	2.9	3.6
4.	学校は、進路についての情報をよく知らせてくれる。	45.9	45.9	6.9	1.3	12.8	10.7	9.1
5.	先生は協力して生徒指導にあたっている。	42.8	45.0	10.0	2.2	11.6	9.8	7.0
6.	先生は他の人に知られたくない秘密を守ってくれる。	39.1	48.2	11.4	1.4	11.2	7.7	8.6
7.	先生は、いじめについて私たちが困っていることがあれば真剣に対応してくれる。	36.9	49.5	10.8	2.7	10.7	7.5	8.2
8.	担任以外にも保健室や相談室などで、気軽に相談することができる先生がいる。	35.1	36.8	18.2	10.0	6.9	4.9	4.7
9.	悩みや相談に親身になって応じてくれる先生が多い。	38.0	44.5	13.5	3.9	9.9	4.7	6.9
10.	ホームルームや授業などで将来の進路や生き方について考える機会がある。	50.0	42.0	7.5	0.4	13.4	11.2	11.8
11.	ホームルーム活動は活発で、クラス全体でかかわっている。	43.4	41.7	13.6	1.3	11.2	7.9	7.9
12.	生徒会活動に関心を持ち、体育祭や文化祭等の生徒会行事に積極的に参加している。	35.7	37.4	14.3	12.6	6.9	6.6	6.1
13.	部活動に取り組んでいる。	40.5	15.4	3.5	40.5	1.2	1.3	1.7
14.	命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会が多い。	44.6	42.4	11.2	1.8	11.7	10.4	10.5
15.	八尾北高校では清掃が行き届いており、教室やトイレ等が清潔に保たれている。	15.4	32.2	35.7	16.7	-0.6	1.7	-2.3
16.	八尾北高校では、人権教育についての取り組みが、ホームルームをはじめ様々な場面でなされている。	43.4	46.9	8.4	1.3	12.3	10.3	10.2
17.	校長先生の考えや話は、よく理解できる。	15.9	47.3	22.7	14.1	2.8	4.6	4.6
18.	学校で、地震や火災などの災害、不審者の侵入などがおこった場合、どのような行動をとればよいのか具体的に知らされている。	27.7	49.5	16.4	6.4	7.6	4.8	4.5
19.	教室・特別教室・運動場などは、学校生活が快適に送れるように整備されている。	33.9	50.9	12.5	2.7	10.1	8.7	7.5
20.	学校生活全般において、生徒がビデオ・スライドなどの視聴覚機器やコンピュータなどを使って学習したり発表したりする機会が多い。	29.7	45.3	20.7	4.3	7.5	8.7	5.4
21.	授業などでコンピュータやプロジェクター、ビデオなどを活用している。	49.8	41.9	7.5	0.9	13.2	11.2	9.6
22.	他の先生が授業を見学に来ることがよくある。	27.3	47.6	19.8	5.3	7.2	7.0	2.7
23.	成績などの内容についてプライバシーが守られている。	45.3	44.4	8.4	1.8	12.3	11.0	8.8
24.	グループ学習を行うなど、学習形態の工夫・改善を行っている。	31.6	51.3	14.0	3.1	9.4	8.6	4.1
25.	授業や部活動を通じて、保護者や地域の人々とかかわる機会が多い。	17.2	29.4	37.6	15.8	-0.5	-3.5	-3.4
26.	授業や部活動・学校行事等を通じて、他の学校や幼稚園・保育園等との交流の機会がある。	19.0	29.2	30.1	21.7	-0.6	-6.5	-4.9

	質 問 項 目	1	2	3	4	37 期	36 期	35 期
		よくあてはまる	ややあてはまる	らない あまりあてはま	まらない まったくあては	指標	前年度指標	前々年度指標
27	授業や部活動・学校行事等を通じて、支援学校と交流する機会がある。	14.5	21.5	32.0	32.0	-4.6	-7.8	-5.6
28	学校のホームページをよく見る。	6.2	8.9	16.9	68.0	-13.2	-12.4	-9.3
29	環境・国際理解・福祉ボランティア等の課題について学習する機会が多い。	21.1	38.8	28.2	11.9	2.9	0.6	-2.3
30	八尾北高校には中国・韓国をはじめ多くの外国籍生徒が共に学んでいることを知っている。	62.5	27.2	9.4	0.9	14.1	14.8	12.4
31	外国籍生徒との交流が自然に行われている。	37.2	32.3	25.2	5.3	7.1	6.7	6.1
32	積極的に日本の文化について学びたいと考えている。	21.6	31.3	33.5	13.7	1.4	0.9	2.1
33	積極的に中国や韓国などの外国の文化を学びたいと考えている。	21.1	32.6	31.3	15.0	1.4	1.3	1.1
34	遅刻についての指導は重要だと思う。	41.4	33.5	16.3	8.8	8.2	6.1	8.4
35	授業など決められた時刻に遅刻することはなかった。	52.7	25.4	12.5	9.4	10.0	8.3	8.1
36	授業の欠席はなかった。	37.8	21.6	13.1	27.5	2.9	4.1	6.6
37	学校を早退することはなかった。	67.4	17.0	3.6	12.1	12.4	12.1	13.7
38	頭髮指導の意味を考え、よく守れた。	63.4	22.5	10.1	4.0	13.1	10.9	11.7
39	頭髮についての指導は重要だと思う。	30.6	31.4	17.0	21.0	3.4	0.3	2.8
40	先生方との会話では、丁寧な言葉遣いができた。	29.4	40.3	22.6	7.7	6.1	3.9	5.1
41	友人・先生など校内で会う人に挨拶（あいさつ）ができた。	38.9	44.2	12.4	4.4	10.1	9.6	10.7
42	職員室・準備室などへの入室の際に服装やマナーについては、十分に気をつけて行えた。	46.5	40.8	8.8	3.9	11.7	11.2	10.4
43	この学校では、図書館が生徒に活用されている。	33.9	39.7	21.0	5.4	7.6	7.2	4.9
44	宿泊学習は、自分にとって有意義であった。	38.9	37.2	14.2	9.7	8.1	6.0	5.1
45	「社会への扉」では、進路（ライフプランの確立）や将来の社会参加につながる体験や参考になることがあった。	41.7	44.4	10.3	3.6	11.0	8.5	7.8
46	総合学科の様々な取り組みで、自分で考える力や自主性をのばすことができた。	35.8	40.3	20.8	3.1	8.5	7.0	6.1
47	この学校では、生徒指導において家庭との連携ができている	27.9	45.2	22.4	4.6	6.9	3.8	3.5
48	学校生活や学校行事においても、総合学科らしさを感じることができた。	41.2	40.8	14.9	3.1	10.2	7.9	5.8
49	総合学科の学びについて、学年の先生やその他の先生と話す機会が多い。	31.5	42.5	18.7	7.3	7.2	3.7	4.4
50	総合学科での選択授業について、自分の将来をよく考えながら選択できたと思う。	43.6	42.7	11.0	2.6	11.4	9.7	8.8
51	高校で学ぶ意味を十分に理解している。	41.2	47.3	9.3	2.2	11.6	8.9	7.9
52	この一年、真剣によく学べたと思う。	37.2	46.9	12.4	3.5	10.2	7.7	7.8

1年生徒回答 考察

文中の「肯定的回答」とは「よくあてはまる」と「ややあてはまる」の合計の回答である。

文中の「否定的な回答」とは「あまりあてはまらない」「まったくあてはまらない」の合計の回答である。

- 1 82%の生徒が「学校へ行くのが楽しい」にあてはまると答えており、指標も上昇している。楽しいだけで終わらず、やるべきことはやらしていくことが必要であると考える。
- 2 85%を越える生徒が八尾北高校を特色ある学校としてとらえている。2年次からは選択授業が時間割の半分を占めるため、今後も総合学科の特色をより実感する学習活動を実践していきたい。
- 3 過去より、数値は大きく上昇している。生徒が具体的にどのような意見をもっているのか、健全な批判や意見に耳を傾け真剣に精査する必要がある。教員側も、一方的な言い分になるのではなく、生徒に真摯に説明を尽くしていきたい。
- 4 92%近くの生徒があてはまると回答している。ガイダンス部や学年の進路担当を中心に授業や進路講演会や進路ガイダンスを繰り返してきた成果である。2年次からも本格的に総合学科の特色ある学習活動や進路に対する情報を保護者を含めて伝え、計画的に個々に応じた進路指導を実践していきたい。
- 5 90%近くの生徒が教員が協力していると感じている。次年度の指導が生徒の将来に大切となると考えている。生活習慣や悩み、問題事象などの相談を含めて教員間の連携・複数対応するなど、個人の教員に頼りすぎる体制になることなく、全体で生徒に向き合う指導であるべきだと考える。
- 6～9 6～9の項目の割合は過去と比較して大きく上昇している。生徒の現状や話を聴く教員の意識が現れていると感じる。1学年の目標である傾聴を教員側が実践できている現れであると考え。教員が秘密を守ってくれる、真剣に対応してくれる、親身になってくれるという項目が高いということは学校生活の基盤になるところであるので信頼関係を築きつつ、指導にあたりたい。
- 10 92%の生徒がホームルームなどで進路や生き方について考える機会があると回答している。2年次では「社会への扉」の授業において、社会で活用できる生きる力を身につけさせ、進路先を安易に決定することなく自身のやりたいことを明確にして実現する力を養わせたい。
- 11～12 85%の生徒がホームルームが活発でクラス全体でかかわっていると大きく数値が上昇している。社会への扉の取組でグループワークや傾聴の大切さ、リーダー性とは何かなど様々な単元を実施した成果であると考え。この良さを来年以降の行事で発揮させたい。
- 13 部活動で人間関係や集団の一員として学ぶ意義を感じている。今後もどんどん部活動に打ち込んで欲しいと感じている。しかし部活動の加入は例年と比較して低いので改善していきたい。
- 14 87%の生徒が肯定的な回答をしている。この項目は、社会の形成者として生徒指導の根幹にかかわる課題なので、生徒の人権や立場を尊重し、教育活動全体をとおして意識させる課題であると考え。
- 15 52%の生徒が否定的な回答をした。教室環境は清潔に保たれているので、廊下や階段など学校全体を見渡し、清掃分担に協力していきたい。生徒の意見としてトイレが汚いとの意見が多いため、その辺りに改善が必要であると考え。
- 16 90%以上の生徒が人権教育に取り組んでいると大きく数値が上昇している。自分を大切にし、他者理解ができる指導を人権担当を中心にあらゆる場面でさらに深めていきたい。
- 17 学年集会や全校集会など前に立つ人の話を聴く習慣はできつつある。次年度も自主的に傾聴できるようにしていきたい。
- 18 火災や地震はいつ起こっても、冷静な対応が求められる。防災にかんする指導時には何度も生徒と確認し、それ以上に学年団が防災マニュアルや常識にとらわれない非常時の行動がとれるよう、日々、実践できるよう心がけておく必要がある。
- 19～21 教室内にプロジェクターが設置されたおかげで、教員の授業実践が活発になっている。動画、音声データ、文字情報など生徒に提示したい情報を授業で実践できるので、生徒の興味・関心を高める効果が出ていると感じている。ホームルームでは学級担任をはじめ授業者にも常時、活用していただいている。
- 22 数値は比較的に高い。校長先生の授業見学などで1年生の授業を見せられる教員が多いと聞いたのでそれに起因すると考える。強制ではなく自主的に教員が授業見学をするような雰囲気作りが必要だと考える。
- 23 数値は上昇しているが1割の生徒が否定的回答をしている。個人情報観の観点から問題を把握し、どのようなことで生徒が否定的にとらえているのかを教員が考え、自覚する必要があると考え。

- 24 8割の生徒が肯定的回答である。社員の授業などでグループ活動が多かったことが影響していると思われる。2年次より総合学科ならではの特色ある授業が展開されるので、さらに集団や学習内容にふさわしい授業展開を工夫していきたい。
- 25～27 3項目とも大幅に改善している。SDWなどの取り組みが大きく関わっていると考え。しかし多くの生徒がいまだに、生徒同士や地域の方々との交流の機会に乏しいと感じている。もっと積極的な交流の場を設定していきたい。
- 28 過去2年より数値は大きく下降している。HPなどに学年の取り組みなどを掲載をしていないこと、クラッシィで生徒に対して取り組みや連絡事項を実施していることが大きく影響している。今後は外部向けのためにも積極的に情報を発信していく必要がある。
- 29 過去2年より数値は大きく上昇している。社員のSDWで福祉やボランティアについて学習の内容を改変した影響からか、指標の数値は上昇している。
- 31～33 外国籍生徒の存在は知ってはいるが、交流する機会をあまり設けることが出来なかった。生徒のコメントにももっと交流したという意見があるので、企画を考える必要がある。
- 34～37 過去より1項目を除き、数値は上昇している。生活指導面、進路面、双方から集会などで話をしている成果から遅刻、欠席が少ない学年であるので授業の大切さなどを理解しているのではないかと考える。今後気の緩さないように指導していくことが大切であると考え。
- 38～39 過去より数値は大幅に上昇している。今後も生徒・保護者へ生活指導面、進路面、双方から説明を尽くしていくことで、身だしなみの一環として指導を継続していきたい。また化粧強化週間の取り組みも定期的に今後実施していきたい。
- 40～42 先生方との会話で丁寧な言葉遣いができたと答えた生徒は70%いるが、もっと数値を上げる必要がある。服装・マナーや挨拶に関しては、87%の生徒ができていると回答している。より広い共同体を意識させ、マナーの大切さ、生徒自らが3年次には実践できる生徒を育てていきたい。挨拶ができていると答えた生徒が84%いた。この数値はここ最近変化していない。服装などに関しては一定数きちんとできていない生徒がいることが課題である。きちんと学校として指導していく必要がある。
- 43 74%の生徒が肯定的回答をしている。授業で活用する機会を作っていただいている。2年次以降も授業とタイアップしながら、図書館を活用する生徒がさらに増えるようにしていきたい。
- 44 過去より、数値は大きく上昇している。学年としてねらいを明確にし、生徒に理解させる内容をはっきりさせかつわかりやすく内容を改変したことが良かったのではないかと考える。
- 45～46 過去より、数値は大きく上昇している。「社会への扉」のつけさせたい力を明確にし単元化したこと、生徒主体の取り組みを増やしたことが大きいと考える。今後もガイダンス部と協働して授業の取り組みを充実させ、八尾北の核である社員を実りあるものにしていきたい。
- 47 過去より、数値は大きく上昇している。個々の生徒の課題に対応し、担任はこまめに、かつ丁寧に家庭の協力が得られるよう学年全体の教員が連携を尽くしてくれている成果だと考える。しかし担任外の教員に十分に情報共有できなかったことが学年主任の責任であると考え。
- 48～50 過去より、数値は大きく上昇している。総合学科とは何か？どのような能力を育てるのか？ということをつ社員担当者中心に教材を1から見直し、生徒だけではなく、教員に対しても目的意識をしっかりと社員担当者会議などで伝えた担当者の尽力の成果であると考え。2年時以降も八尾北高校の総合学科の色をしっかりと出していきたい。
- 51～52 過去より、数値は大きく上昇している。90%弱の生徒が肯定的回答をしている。平素の授業、HRや集会、など全ての学校生活を通して、37期に関わっていただいた全教員が学ぶ意味をしっかりと伝えていただいた結果であると考え。考査前なども遅くまでたくさんの生徒が残って勉強する姿勢もある。2年生は気の緩むじきであるため今後も教員がしっかりと学ぶ意味を伝えて、楽しいだけで終わるのではなく、努力して達成する喜びを理解させることが重要であると考えている。

八尾北高校をより良くするための提案

◎八尾北高校1年間で学んだ人権（障がい者・セクシャルマイノリティ・在日外国人・自己開示）教育で、あなたの人権意識はどのように変わりましたか、感じていること・思っていることを自由に書いてください。

・意識が高まった。	79
・意識に変化はない。	9
・意識が悪くなった。	0
・人権問題を色々と理解できた。	47
・人権教育は大切だと感じた。	62
・まわりの人のことを考えるようになった。	46
・かえて差別的に人を見るようになった。	1
・町で車椅子や障がいのある人を見た時、何かしたいと思うようになった。	28

- ・迷っている人がいたら助けたいと思った。
- ・自分たちとは違い、不便な生活だからもっと手伝えることは何かしたいと思う。
- ・悪ふざけやからかいで「お前障がいだよ」「障がい児」などという言葉を使う生徒がいます。正直に言うと不快で悲しくなります。私たちだってそういう障がいに値するものは持っているかもしれないのに。
- ・他の人がもっと障がい者に手を差し伸べられて欲しいと思いました。
- ・顔がうすいのに化粧するなといわれてすごくしんどいです。
- ・一緒にクラスになってみたい
- ・もっと体が不自由な人に対しての気づかいをできる人が増えて欲しいと思った。
- ・人権問題でたくさんのことを学んで、より意識が高まりこの教育は大切だと感じた。
- ・杖をついているおばあちゃんを助けたいと思った。
- ・障がいを持っている人を見かけたら助けようと思った。
- ・人権のこと、セクシャルマイノリティについて在日外国人の方々のこと、自己開示のことなど全部重要で、複雑な内容なので伝え不足などがあると偏見を持つ可能性があるので授業数のこともあると思うけど、もう少し詳しく教えて欲しいです。
- ・世の中にはたくさんの人がいて、人によっては何かを抱えながら生きている人もいると思いました。
- ・今まで知らなかったことをたくさん知るようになった。
- ・ご飯屋さんなどに行ったときに、普通に車いすの方も一緒にご飯を食べてるから世の中すごいなあと思いました。
- ・嫌いなら近寄ってこないで欲しい
- ・差別はダメ
- ・人権教育はこれからも絶対に学んでいかないといけないものだと思う
- ・人権について学ぶことは大切だと思うけど、変に意識してしまう。と思う。
- ・人権教育はとても大事だと思っている。

◎八尾北高校の特徴は何だと思いますか？ また、より良い学校にするために、「こうすればよいのでは…」と思うアイデアや意見などがあれば、書いてください。

・人権教育に熱心。	43
・たくさんの選択科目がある。	102
・生徒会活動が充実している。	14
・多様な進路希望の生徒がいる。	42
・大学や専門学校へ進学しやすい。	22
・生活指導が厳しい。	21
・就職指導が充実している。	24
・行事が充実している。	44
・その他。	2

- ・もっと人権の授業を増やして欲しい。
- ・1・2・3・年生平等に
- ・寒すぎる。防寒対策をなんとかして欲しい4
- ・化粧をゆるして欲しい9
- ・セーターの色は別に何色でもいいと思う
- ・トイレをきれいにしたい7
- ・校則をゆるくして欲しい3
- ・授業終わりのSHRが長すぎる
- ・体育館横の男子トイレを外から見えないようにして欲しい2
- ・トイレの入り口に扉をつけて欲しい。
- ・うるさいクラスには見張りの先生が欲しい。
- ・学校きれいにしたい2
- ・行事はいいが、指導が厳しすぎる
- ・スカートの下にズボンを履いて良くして欲しい2
- ・化粧強化週間はいらないと思います2
- ・トイレに芳香剤を置いて欲しい
- ・生徒の意見も尊重
- ・文化祭一般公開3
- ・楽しい行事を増やす
- ・化粧指導は口、目、肌と徹底すべき。スカートが短すぎて逆にこっちがハラハラする。先生への敬語がない。人として恥ずかしい。先生方に申し訳なくなる。怒られるという自覚があるのか？
- ・もう少し進路について知りたい。見に行こうと思わなくても皆が確認できるところに情報を掲示して欲しい。
- ・放課後の残る連絡を早めに教えて欲しい
- ・個人的な内容を返却するときにはプライバシーにもう少し配慮して欲しい
- ・みんなが資格を取りたいと思えるように口答に加えて資料やプリントでも知らせて欲しい。親も見れるし一石二鳥だと思う。
- ・食堂のメニューを増やして欲しい2
- ・遅刻者に重い罰則を！
- ・応用、標準、基礎で自分に合う教師がわかるのに教師を変更されてしまうと成績が下がる。と感じた。教師を選べるようにして欲しい
- ・ない。この高校、私は好きです
- ・3年生の身だしなみのチェックをもう少し厳しくする

◎この学校教育自己診断票について、気づいたことや感じたことがあれば次の欄に書いて下さい。

- マークシートにどちらでもないの項目が欲しい。
- 黒く塗りつぶすのが少しつらいです2
- とても学校生活が充実していることに気づいた。